

# テトラ ロックフィルター RF-60

## 取扱説明書



●このたびは、テトラ ロックフィルターをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。  
●正しく安全にお使いいただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要な時お読みください。

1

Japanese Version 100V 50/60Hz

### 安全にお使いいただくために

お使いいただく前に、取扱説明書をよくお読みご理解いただいたからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。お読みになった後は大切に保管し、必要な時には再読してください。

#### 警告

#### 感電事故を避けるためにお守りください。



- 水の中に手を入れる時は、必ずプラグを抜いてください。
- 水漏れや事故の時は、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
- セット、点検、掃除、移動の時はプラグを抜いてください。
- 濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- 強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。

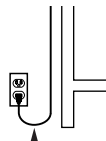


- 幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
- 子供が使う時は、大人が立ち会うようにしてください。
- 改造してから使わないでください。
- 万一何らかの理由で、フィルターに水が入っていない状態で一定時間以上作動させた場合には、電源を切ってモーターを取り外し、明るい光の下でプラスチックの表面がゆがんだり、溶けたりしていないか調べてください。もしゆがんだり溶けたり、あるいは作動具合が良くなかった場合など、使用しないでください。

#### 注意

#### 火災・漏電事故を避けるためにお守りください。

- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーパータップ(延長コード)の使用は避けてください。
- コンセントのプラグやコードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
- プラグを差し込む時は、隙間が来ないように、しっかりと押し込んでください。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- 痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- 電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちついたりしないでください。
- 水がコードを伝ってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。(左図イラスト参照)
- ロックフィルター内部にヒーターをセットしないでください。



たわみをつけることでコンセントへの水の侵入を防げます。

4

## 保証書 (水中モーター1年間保証)

※販売店様へのお願い：お手数ですが、販売時に店名・販売日の記入をお願いします。

製品名		テトラ ロックフィルター RF-60		
お客様	おところ	〒		
	おなまえ	TEL		
※お買い上げ日		保証期間	お買い上げより1年	
※販売店	所在地 店名			
		(印)		

2

### 安全にお使いいただくために

#### 注意

#### 本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

- 本品を洗浄する時、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- 本体吸水部より小さな魚は、フィルターに吸い込まれることがありますのでご注意ください。
- 本体背面と水槽面との間に小さな魚が挟まれないよう、十分注意して設置してください。
- 観賞魚水槽、カメ用フィルターです。それ以外の目的で使わないでください。
- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 正しい電源電圧周波数で使用してください。
- 目づまりや汚れによる流量低下は故障の原因となりますので、モーター部やインペラー部は定期的に掃除してください。
- 水槽の水位に注意してください。モーターを空運転させますと、故障の原因となります。
- 適合水槽は魚種、魚の数、カメの大きさや数、環境によって違ってきますのでご注意ください。
- 器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- 0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に器具を設置したり、保管したりしないでください。
- 作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- コードは、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。
- 正しい水位を常に維持できるよう、水を補充してください。
- パイオバッグジュニア以外のろ材など、本体内部に入れないでください。

5

- お買上後1年間の保証期間内に説明書にそって正常にご使用いただいたにもかかわらず、万一モーター一部が故障した場合にはモーター部を無料で修理・調整いたします。修理・調整は、お買上店もしくは、最寄のテトラ製品取扱店に保証書を添えてご依頼ください。
- 販売店名、お買上げ日は販売店のレシートでも代用できます。
- 次のような場合は、保証期間内でも適用外となります。
  - 1) 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷(機種不適合も含む)
  - 2) 不当な修理や改造による故障または損傷
  - 3) 火災・水害・雷・地震などの天変地異や、停電等による故障または損傷
  - 4) 飼育動物による故障または損傷
  - 5) 本保証書に販売店名およびお買上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えた場合
  - 6) 本保証書を紛失された場合
  - 7) 消耗品(インペラー/ドライブマグネット、Oリング、吸・排水ホース)、付属品、ろ材などの消耗による交換
- ※本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- 本書は日本国内のみ有効です。

保証期間以降及び保証適用範囲外での修理・調整は有料となります。その場合も本保証書を添えて、お買上げ店もしくは最寄のテトラ販売店にご相談ください。

#### 注意

- 誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

3

本品に万が一破損や部品不足などがありましたら、お早めに購入店か弊社までお知らせ下さい。

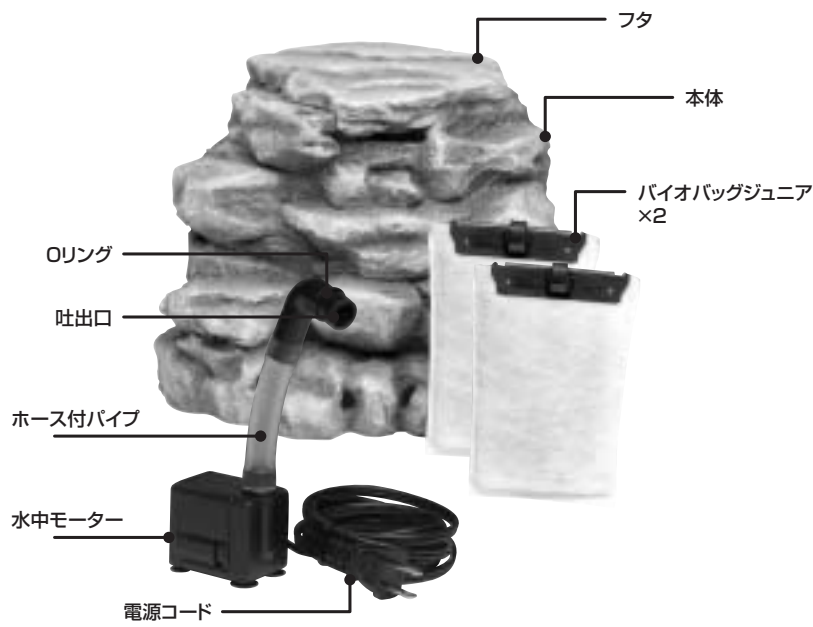
本製品に関するご相談は、購入店もしくは弊社の下記窓口までお願い致します。なお、修理等による預かり期間中、代わりのフィルターの提供は致しかねますので、あらかじめご了承下さい。

(弊社相談窓口)  
テトラ インフォメーションセンター 電話 03(3794)9977  
(受付日時)月～金曜日(土・日・祭日は休業)、午前10～12時、午後2～5時  
※テーブル内に従ってご操作願います。回線混雑時は恐れ入りますが、お掛け直しをお願いいたします。

(手紙・修理申込品送付先)  
〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル  
テトラ ジャパン(株)テトラ インフォメーションセンター行  
※お問合せや修理お申込みの際は、製品名や購入店、水槽環境等についてお知らせください。  
テトラ ホームページアドレス [www.tetra-jp.com](http://www.tetra-jp.com)

6

## 各部の名称



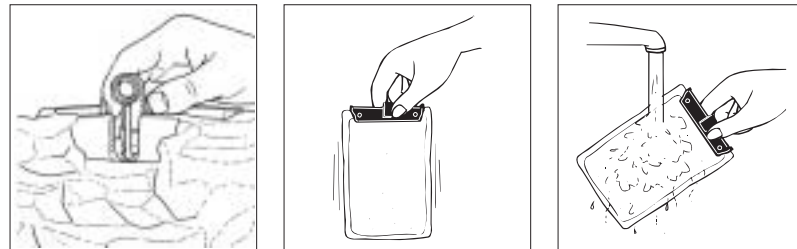
7

## 設置方法

7ページの「各部の名称」を参考に組み立てます。  
フィルターカバーを開けバイオバッグジュニアを取り出します。



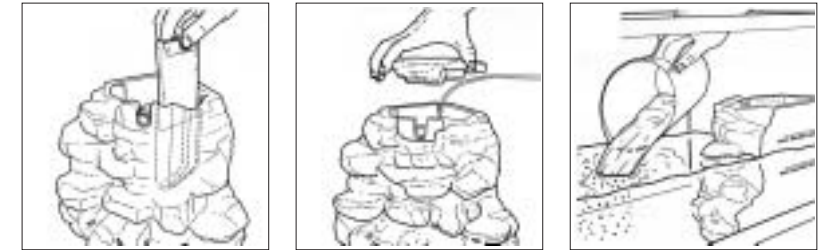
- 1 輸送等により破損していることがありますので、各部を外見から必ず確認します。破損していた場合、販売店にお知らせください。
- 2 図のように、ホース付のパイプを水中モーターに差し込んでください。
- 3 手前側から約6ミリの位置にOリングを動かしてください。



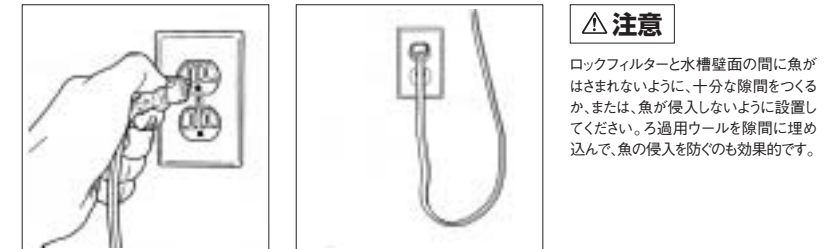
- 4 水中モーターをロックフィルターの底に置き、ポンプ吐出口のOリングが本体正面上部のU溝の底にきちんとはまるように押し込みます。水中モーターの電源コードは、後部のV溝を通して外側に出してください。
- 5 バイオバッグジュニアをビニール袋より取り出し、図のように軽くふり、下部に吸着ろ材を集めます。
- 6 水道水でバイオバッグジュニアを軽くすすぎます。

8

## 設置方法



- 7 図のようにバイオバッグジュニアのフレーム部を持って、バイオバッグジュニアの両端を溝に沿って、それぞれ底部に届くまでしっかりとセットします。
- 8 フィルターカバーを乗せます。
- 9 フィルターをコーナーにセットして、水位がMinとMaxの間になるように水を入れます。



- 10 電源を入れます。
- 11 水がコンセントに侵入しないように、図のようにコードをたらしめます。

### 注意

ロックフィルターと水槽壁面の間に魚はさまれないように、十分な隙間をつくるか、または、魚が侵入しないように設置してください。ろ過用ウールを隙間に埋め込んで、魚の侵入を防ぐのも効果的です。

9

## バイオバッグジュニアの交換方法

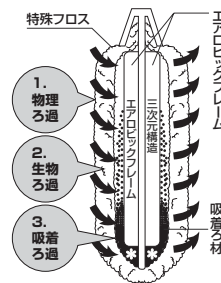
流量が低下したり水にごりが激しくなりましたら、早めにバイオバッグジュニアを交換してください。  
通常バイオバッグジュニアは最低2〜3週間に1回の交換を目安にしてください。

※カメラや、魚を多く飼育している場合は、2週間に1回の目安で交換することをお勧めします。

ろ材交換の際は、**バイオバッグジュニア**をお求めください。

### バイオバッグジュニアのトリプルろ過

- 1 汚れをカットする 物理ろ過  
特殊フロスが魚のフンや残りエサを除去します。
- 2 汚れを分解する 生物ろ過  
三次元構造のエアロビックフレームが汚れを分解する「ろ過バクテリア」の繁殖をうながし、有害なアンモニア、亜硝酸を分解します。
- 3 汚れを吸いとる 吸着ろ過  
1g当たり900m<sup>2</sup>の表面積を保有する高品質吸着ろ材がにごり、悪臭を吸着します。



### 交換フィルター テトラ バイオバッグジュニア

- AT-20/AT-30/OT-30/OT-30Plus  
IN-30/RF-60用交換ろ材

※ろ材の交換は専用ろ材をお買い求めください。

### テトラ ワンタッチフィルターブラシ

- ワンタッチフィルター洗浄用ブラシ (全機種対応)
- ぬめり、汚れを落とし、モーター停止、流量回復に効果的です。

## 製品仕様

定格電圧	100V	定格消費電力	4W/4W
定格周波数	50/60Hz (共用)	流量	約290/360 l /時

## メンテナンス

- 1 水中モーターのそうじ  
写真のように水中モーターの吸水口側を軽く押し引き抜き、インペラーを取り外して、テトラ ワンタッチフィルターブラシや綿棒などを利用して内側をそうじします。  
(異物は完全に除去します)
- 2 取り外した逆の順序でモーターを組み立てます。



## 毎日の点検

安全な運転のために、水位は「最大水位」と「最低水位」の間を保ってください。

### 設置上の注意



## 故障・異常の見分け方と処置方法

現象	原因・チェック	処置方法
水が流れない (モーターが動かない)	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりとプラグを差し込んでください。
モーターが止まる	インペラー部やモーター内部にゴミや水アカが付着している。または細かい砂やろ材など異物を巻き込んでいる。 水槽の水位が低くありませんか? モーター吸水部にゴミが付着していませんか?	インペラー部やモーター内部のゴミや水アカを取り除いてください。または細かい砂など異物を吸い込まないように注意してください。 【毎日の点検】を参照してください。 モーター吸水部からゴミを取り除いてください。
異常音が発生する	空運転していませんか?	ろ材の目詰まりにより空運転していたら、ろ材を交換してください。

●上記該当しない場合は、お買い上げ店もしくは弊社テトラ インフォメーションセンターまでお問い合わせください。